

あしすとはあく

第 37 号

郡山市の子育て団体特集（2P-3P）



NPO法人
子育て支援コミュニティプチママン



郡山市子育て総合支援センター



NPO法人ココネット・ママ



東部地域子育て支援センター



南部地域子育て支援センター



西部地域子育て支援センター



北部地域子育て支援センター

子育て支援政策は、郡山市の政策で最も力を入れている一つの大切な事業です。

郡山市では、平成27年4月より、地域子育て支援センター(西部、北部)2方部が設置され、郡山市子育て総合支援センター(ニコニコこども館)を中心とした拠点の整備が完了しました。

今回、広報誌「あしすとはあく」第37号では、各支援センターの子育て支援機能の拡充と、質の向上を目指す行政とNPOの協働を実践している郡山のNPO団体をご紹介します。

第37号 目次

| | |
|---------------------------------------|----|
| 郡山市子育て総合支援センター 各地域子育て支援センター | 表紙 |
| 郡山市の子育て支援活動団体紹介 NPO法人ココネット・ママ | 2P |
| NPO法人子育て支援コミュニティプチママン | 3P |
| 郡山市の新しいNPO法人紹介コーナー NPO法人日本舞踊育成振興会 | 4P |
| 平成27年度市民活動応援講座 講演会、ファンドレイジング memo | 5P |
| 市民活動ガイドブックのご案内 こおりやまNPO連絡会議報告、編集後記 | 6P |

特集 子育て支援活動団体 !!

郡山市では、「子どもたちの笑顔があふれるまち こおりやま」を基本理念として掲げ、平成27年3月に「郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン」を策定しました。このプランは、すべての子どもたちが健やかに成長でき、すべての家庭が安心して子育てでき、育てる喜びを感じるために、待機児童の解消や地域の子育て支援など、平成24年に成立した「子ども・子育て支援法」で市町村において策定することとされている「子ども・子育て支援事業計画」を中心に、関連する諸施策も併せ、今後5年間の方向性を定めているものです。

そのプランの中においては、「子育て支援団体と連携しそれぞれの特性や専門性を活かした子育て支援」「地域全体で子育てを支えることができるような子育てボランティア・サークルの育成・支援」その推進に努めていくこととしています。平成27年4月には、西部及び北部地域子育て支援センターが開所し、ニコニコ子ども館を中心として、そのほかに市内4方部すべての地域の子育て拠点が整備されました。これらのセンターでの親子向けイベント、公民館等を利用した大型遊具巡回事業などをNPO法人に委託して実施しています。

東日本大震災による福島県内の子育て環境の不安要因を解消するために、様々な施策が実施されるとともに、郡山市の取り組みをソフト面でサポートし重要な役割を担ったのが、子育て支援の活動に取り組む NPO 団体や子育て支援サークルの皆さんです。今号では、郡山のNPO法人2団体をご紹介します。

NPO法人ココネット・マム



NPO 法人ココネット・マム 代表世話人 首藤亜希子さん

NPO 法人ココネット・マム代表理事 首藤亜希子さん
にお話を伺わせていただきます。

アシストパーク郡山（以下、「センター」）

本日は、お忙しい中お時間をいただきましてありがとうございます。団体の活動内容と設立経緯をお聞かせ願えますでしょうか。

首藤さん 私たちは、子育て中のご家庭に向けた学童保育事業と育児支援事業を中心に活動しています。10年前に団体の立ち上げメンバーと考えていたのが、子育て中の親子が孤独になることなく、子どもが社会全体で見守られながら育つことのできる環境が必要だということでした。

自分自身が「多くのお子さんや親御さんと関わる環境が欲しい」と考えていたんですね。学童期の子ども達と一緒に過ごせて、地域の方々にも関わっていただけるような環境が欲しいと考え、自分達で小さいスペースをお借りして平成15年10月に学童保育事業をはじめました。

当初、私たちの活動は手弁当で報酬などは無かったのですが、毎日がとても楽しいと感じていました。利用いただく親御さんたちの安心感や社会的な信頼を高める観点から、平成16年4月にNPO法人化をしました。

センター 現在の活動は、どのような内容なのですか。

首藤さん 学童・育児事業と並行して、子育て親子向けのイベントや郡山市から委託事業でファミリーサポートセンター、大型遊具巡回事業、小学校体育館遊び場管理事業を運営しています。活動を続けてくる中で、私たちの趣旨に賛同していただき、本当にいい仲間が増えました。これが当団体の「たから」です。スタッフさんの思いやアイデアを形にしていくことで活動がより充実し、やりがいを感じています。学童保育の子ども達だけでなく、地域の子ども達も含めて放課後の時間を充実して過ごせる事業も始めました。地域とつながりを持ちながら、活動を進めていきたいと思えます。

今後は、更なる向上のため、スタッフ研修制度や団体の基盤整備などに取り組んで参ります。アシストパーク郡山には、講座や相談などでお世話になっていきたいと考えています。

本日はお忙しいところ、ご協力誠にありがとうございました。



特集 子育て支援活動団体 !!



- ① 郡山市こども総合支援センター(愛称:ニコニコこども館)
〒963-8025 郡山市桑野1-2-3 TEL/FAX 024(924)2525
休館日: 第3土曜日とその翌日・年末年始
- ② 東部地域子育て支援センター
〒963-0702 郡山市緑ヶ丘東3-2-1 TEL/FAX 024(943)0411
休館日: 第4土曜日とその翌日・年末年始
- ③ 西部地域子育て支援センター
〒963-0201 郡山市大槻町字宮ノ前78-4 TEL/FAX 024(951)7800
休館日: 第4土曜日とその翌日・年末年始
- ④ 南部地域子育て支援センター
〒963-0111 郡山市安積町荒井字南赤坂268-2 TEL/FAX 024(945)2404
休館日: 第2土曜日とその翌日・年末年始
- ⑤ 北部地域子育て支援センター
〒963-8071 郡山市富久山町久保田字伊賀河原44-1 TEL/FAX 024(924)0055
休館日: 第2土曜日とその翌日・年末年始

NPO法人子育て支援コミュニティプチママン



NPO法人子育て支援コミュニティプチママン 理事長 佐藤広美さん

NPO法人子育て支援コミュニティプチママン理事長 佐藤広美さんにお話しを伺わせていただきます。

アシストパーク郡山 (以下、「センター」)

本日は、お時間をいただきましてありがとうございます。団体の設立経緯をお聞かせ願えますでしょうか。

佐藤さん 平成17年4月に子育てワーカーズという名称で活動を始めました。NPOの法人化を念頭に6月より法人の設立委員会を立ち上げ、平成18年3月に設立認証を受けNPO法人として、4月より事務所兼事業所を借りて活動を始めました。

佐藤さん 活動内容は、子育て中の親子で、一緒に楽しめる時間を過ごしていただけることを目的とした「子育て広場」を開設し、子育て支援としての場の提供、その他に託児付でお母さん向けのカルチャースクールの開催、子育てサークルの出張活動をしています。

センター カルチャースクールのメニューが豊富ですね。

佐藤さん そうですね。ママヨガ・骨盤体操・ベビーマッサージ・など様々な資格を持つスタッフが、少しずつ増えてメニューも増えていきました。法人設立後、福島県や郡山市よりいただいた受託事業により活動範囲も広がっていきましたね。

東日本大震災の発生で建物や備品に大きな被害が出ました。併せて利用していただいた会員さんが、大きく減りました。大変なことになったということで、各方面に相談させていただきました。その後、行政、多くの企業・助成団体の支援で、平成24年12月に移転した現在の場所での活動につながっています。

佐藤さん 思い返しても、本当に駆け抜けて来れたのは、仲間とスタッフの皆さんに支えられたおかげです。

地域の皆さんの活力を生かした多角的な子育て支援事業を通して、親子が生き生きと過ごせる地域環境づくりのコンセプトで、共に支え合う子育て環境作りに向けた組織を目指してこれからも活動して参ります。

ご協力誠にありがとうございました。



公式 Web : <http://www.petitmaman.jp/>
ブログ : <http://blog.goo.ne.jp/petitmaman-info>

郡山の新しい団体紹介

NPO法人日本舞踊育成振興会（認証申請中）



NPO法人日本舞踊育成振興会 理事長 長尾礼子さん

NPO法人日本舞踊育成振興会（認証申請中）理事長 長尾礼子さんと副理事長の西浜圭さんにお話しを伺わせていただきます。

アシストパーク郡山（以下、「センター」）もう間もなく、認証がおりるとのことですが、団体の設立経緯をお聞かせ願えますでしょうか。

長尾さん 本年の3月3日に書類を提出し、現在は縦覧期間が終了し、認証を待っている状態です。

西浜さん 私達は、古い歴史を持つ日本舞踊の団体ですが、ご承知のように高齢化が進み関係者の人数も年々減少の一途を辿っております。

西浜さん そうした問題解決に寄与できる方策を、数年考えて来ました。理事長の長尾さんのご提案で稽古場に通っているお子さんたちのお稽古終了後、宿題や勉強を見てあげるようにはじめたところ、集中力が非常に高まっていきまして、ご父兄の方から感謝の言葉をいただきました。子どもたちに向けた活動の可能性を感じました。日本の伝統芸能である日本舞踊には、礼儀作法・着物・心の育成といった要素が自然に備わってくるという特徴があります。若い人たちには、ダンスが人気ですが、日本舞踊という伝統芸能の表現を学ぶことで、忍耐力や昔からの自然や情緒を安定させるといった要素が入っているものですから、私達が活動していく意義もあるのではないかと考えています。

そうしたことを切っ掛けに、主に子どもたち、高齢者や被災者の皆さんに向けた活動をしていこうと考えています。

センター 今後の活動としてはどのようなこととお考えになっておられますか。

長尾さん 活動自体はすでに始まっておりまして、地域の保育園さんで賛同いただきまして、月に4回程ボランティアで伺っております。また、仙台での障がい児放課後ケア事業などを行う児童館で同様の活動をさせていただくなど、少しずつお話をいただいております。また、今後地域で孤立し減少化傾向にある舞踊関係者への支援活動にも取り組んでいくつもりです。

長尾さん 今年の2月に出席させていただいた「こおりやま NPO お楽しみ賀詞交歓交流会」では、今後一緒に活動していける団体さんとの出会いなどもありまして、これからどんなことが出来ていくかわくわくした気持ちです。

センター アシストパーク郡山へのご要望などがありましたらお聞かせ願えますか。

長尾さん 会計処理や報告書の作り方から、助成金の他に会の運営に役立つ知識の教授などを期待しています。

センター 本日は、お忙しい中ご対応いただきましてありがとうございます。



写真左 NPO法人日本舞踊育成振興会 副理事長 西浜圭さん



平成27年度市民活動応援講座 「広報力アップ！講座」(全3回)

「沢山の方に知って欲しい」、「会員を増やしたい」、
「寄付を募る広報を知りたい」 広報力アップ集中講座開催

連動企画

ミニ・サークル (ワークショップ)



NEW!

今年度は、昨年好評だった内容を更に深く学べるように、
一つのテーマで合計3回の実施です。
前期は「広報」をテーマとして、全3回の講座を開催中です。

更に連動して開催されるミニ・サークルでは、
チラシの作り方やSNSの上手な使い方などを
実習を通して、楽しく学べる企画です。



- ⑤ 5月19日(火)「広報とは何か」
- 6月16日(火)「コミュニケーションのコツ」
- 7月21日(火)「すぐに使えるテクニックと考え方」

広報力の向上は、集客や活動のアピールに大切な要素です。
アシストパーク郡山では、広報面でも皆様のお役にたてるよ
うにして参ります。

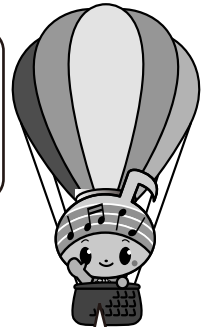
ミニ・サークルの今後のテーマ

広報・集客アップ!

「共感力!」向上をテーマに
した、ブランディング強化の
ためのミニ・ワークショップ

こんなに楽しい Facebook

Facebookの使い方サークル
便利な機能を着実にマスター
して集客・告知効果の高い
共感・発信力をマスター



広報力 UP!

気軽にわいわいおしゃべりしながら、スキル
を身に付けていただけます。参加同志で互いに、
教えあうなど交流できることも楽しい時間を
過ごしましょう!

講演会のご案内 (ファンドレイジング)

寄付を集めることは、活動への共感や賛同の参加者を得るこ
とにつながります。寄付について、一緒に考えませんか。

「善意の資金の集め方

～寄付集め3つの基本～

開催日 6月20日(土) 11:00 ~ 12:00

講師 ファンドレイジング・ラボ
代表 徳永 洋子氏

(特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会理事)

会場

郡山市労働福祉会館 第3、第4会議室

申込み・お問い合わせ

特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク
〒963-8835 福島県郡山市小原田2丁目19番19号
電話：024(953)6092 FAX：024(953)6093
メールアドレス：uketsuke@utsukushima-npo.jp

ワンポイント

【ファンドレイジングmemo】

寄付を募る活動をはじめするには、
「団体のあらゆる要素の棚卸し」から
取り組みます。

広報面で磨き上げることはもちろんな
のですが、団体の趣旨をわかりやすく、
共感を得られる表現で改めて準備します。

賛助会員の名称は、NPOを知っている
人はわかりますが、一般の方にはわかり
にくい表現です。クラウドファンディ
ングなどで使用されている、「サポーター」
などの伝わりやすい表現などを検討され
てみてはいかがでしょうか?

今回は、「支援者の皆さんを育てる!」



新しい「市民活動ガイドブック」が発行されました

郡山市市民部市民・NPO 活動推進課より

新しい「市民活動ガイドブック～はじめの一步～」が発行されました。

このガイドブックは、これから市民活動をはじめようとする皆さんが、スムーズに活動を展開できるよう、地域活動などを進めるためのポイントや実例を紹介する手引です。

イラスト入りでこれから市民活動を始めたい方、市民活動・団体活動に役立つための情報が知りたい方にわかりやすく掲載し紹介しています。

※アシストパーク郡山もしくは、郡山市市民部市民・NPO 活動推進課にて配布しています。

こおりやま NPO 連絡会議報告



平成27年度第1回こおりやまNPO連絡会議が4月23日(木)午後3時より5時の日程で開催されました。

本年度も、「市民が主役のまちづくり」を目指して郡山市の協働の推進を進めていくことで決議し終了しました。

編集後記

今年の4月より、福島県ではデスティネーションキャンペーンが始まり、郡山でも新年度を迎えた4月から例年になく賑やかなムードを感じます。

広報誌「あしすとぱあく」第37号では、郡山市の子育て支援活動をサポートしてきたNPO法人2団体を取り上げました。

他にも取り上げてご紹介したい団体の皆さんがたくさんいらっしゃいます。郡山市子育て総合支援センター・各地域子育て支援センター、各地域の公民館には、子育て支援の活動をされているボランティア・サークルの皆さんが大勢活躍されています。アシストパーク郡山 Facebook での取材等を通して、皆さんの活動の「見える化」をお手伝いして参ります。(H.M)

広報用スタンドをご利用ください

皆さんの活動の告知が出来ます



市民活動をされている皆さんのイベントや講演会、団体活動パンフ類などの告知のサポートとして、下記場所の配架用スタンドをご利用いただけます。

- 市民プラザギャラリー
- 郡山市市役所西庁舎1階

※利用条件：登録団体であること、診査を通過したものに限りです。

詳しくは、アシストパーク郡山までお問い合わせください。

発行：郡山市市民活動サポートセンター
(愛称：アシストパーク郡山)

住所：〒963-8601
福島県郡山市朝日1丁目23番7号
郡山市役所西庁舎3F

電話/FAX：024(924)3352

ホームページ：http://assistparkkoriyama.net/

メールアドレス：ap@utsukushima-npo.jp

開館時間 AM 8:30 ~ PM 5:15

休館日：土、日、(祝・祭日)

運営受託者：特定非営利活動法人
うつくしま NPO ネットワーク
住所：〒963-8835 福島県郡山市小原田2丁目19番19号
電話：024(953)6092 FAX：024(953)6093
ホームページ：http://www.utsukushima-npo.jp/